

全教・都教組 杉並支部 ニュース

東京都教職員組合
杉並支部情宣部
2021年
7月9日
3号
Tel 3399-8719
Fax 3399-3855



4度目の「緊急事態宣言」。コロナ感染・熱中症のリスクを冒してまでの観戦はありえない 都も区も「学校観戦」中止の決断を

全都では3分の2の自治体が中止。杉並でも30校程度が中止を判断

7月7日の東京の新たな感染者は920人、8日は896人と発表され、何と4度目の「緊急事態宣言」が出されました。

こうした中、オリパラ学校観戦の中止を求める声はますます広まっています。杉並支部のまとめでは次の自治体が中止を決めています。

荒川、葛飾、中央、港、台東、文京、豊島、目黒、大田、板橋、足立、世田谷、北、三鷹、武蔵野、小平、西東京、東村山、東大和、青梅、小金井、調布、狛江、清瀬、昭島、稲城、国立、国分寺、立川、日野、町田、羽村、奥多摩、日の出、檜原、八丈、新島、神津島、青ヶ島、大島、小笠原 (8日現在)

中止を求める職場の声

都教組の提起を受け、中止を求める職場決議が続々と上げられています。職場の声を紹介します。

●7月、8月の炎天下の中、公共交通機関を使い、しかも最寄り駅でなく、一駅歩くななど、仮に「コロナ」がなくても自殺行為で、子どもの安全が保障できません。特に、低学年や特別支援学級は、どんな事故が起こっても不思議ではありません。「コロナ」熱中症、交通など様々な危険から子どもを守る安心、安全な観戦」など存在しないので、何が何でも中止にしてください。

●コロナ禍の中、オリ・パラが開催されるのが不思議です。私たちの生活に不安や不満を与えているだけです。リスクのある中に子どもたちを送り出すことに断固反対します。

●遠足でひと駅電車に乗るのも禁じられ、遠足中止となりました。暑い中、公共交通機関を使い、密の中へ子どもたちを！あり得ません。

●誰の「安心、安全」なのでしょう。未

教員免許更新新制度廃止の声も ますます大きくなっています

中教審では、教員免許更新制度の廃止を含めた抜本見直しの議論が開始されました。しかし、現場の圧倒的な廃止の声が届くかは楽観できません。組合に寄せられた声を紹介します。

●更新のし方に問題があります。単位も多く、時間とお金も必要です。なぜ自費？更新費用を稼ぎたいのかな、という内容です。資質の向上であれば、責任をもって必要な研修を〇年次研のように組むべきです。一人1台のタブレットなど新しい環境への対応、個別化の模範等。概論の講習はいりません。中身のある研修として仕切り直し

●多忙な教師という仕事の中、時間と労力、金銭の面でも大きな負担。働き方改革に逆行しています。

●毎年受講している。対面式講習ならば5日間は「職免」扱いです。オンライン通信なので、年休、週休、勤務時間外にやっています。

●教員不足の原因の一つは免許更新制にあると言える。免許更新制は百害あって一利なし！

●今年免許更新をする年に当たっています。コロナ禍で、オンラインでやるようです。日々の学校現場の対応をしながら、休日も家でパソコン作業に追われるのは、とても大変です。

来へつながら子ども達の安全をもっと考えてください。

●本校は早々に中止にしました。しかし、学校にまかせるのではなく、教育委員会がきちんと中止を判断してほしい。

●戦前の学徒動員のごとく、感染リスクを顧みずに観戦に突っ走る都教委の姿勢は、世界的非難に値する！東京の恥だ！

●戦前・戦中の日本のような今日です。児童・生徒・国民を本人の意思に関係なく動員することに憤りを感じます。オリンピック・パラリンピックの理念を全うしてください。

●学校で感染症対策に気をつけているのに、人流をつくり、感染リスクを冒しながら観戦させるのはやめてください。

2021年度・第77回都教組杉並支部・女性部 定期大会

書面による大会成立。議案も採択されました

都教組杉並支部・女性部合同の定期大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、組合員が一堂に集まることができなくなり、今年度も開催方法は書面による開催となりました。7月6日(火)の第4回支部委員会では、この間返送された議案裁決表が組合員の過半数を上回り、大会が成立が成立したこと、及び議案も賛成が多数で採択されたことを確認しました。多忙な中、ご協力をいただいたすべての皆さんにお礼申し上げます。【裏面もご覧ください】

日頃よりお世話になっている桜保険から 支部大会にメッセージ寄がせられました

都教組杉並支部御中



桜保険事務所
所長：中村 尚之
担当：神田 要介

2021年度定期大会の開催おめでとうございます。コロナ禍という先の見えない厄災の中、子どもと教育、平和と民主主義のためにご奮闘されていることに心より敬意を表します。

日頃から都教組共済制度とともに「都教組自動車保険」「団体総合生活保険ベスト」「教職員賠償責任保険」「自転車保険」の普及にご尽力・ご協力いただいていることに深く感謝申し上げます。

昨年度より、コロナ禍により、支部、分会の集まりや教研などの開催も困難な状況が続き、今も先の見えない状況が続いています。このような状況の中ではありますが、今年度も数多くの職場とコンタクトを取り、教職員の皆さまと結びつきを深め加入促進の訴えを行ってまいります。ぜひ、ご協力のほどお願いいたします。

桜保険は、所員の新型コロナウイルス感染を防止し、教職員のみなさまのご契約を守るため、リモートワークの導入など工夫をこらし、今後も奮闘いたします。

定期大会の成功と、貴支部の益々のご発展をお祈りしてメッセージいたします。



●五輪観戦を中止したいという思いは職場の多くの人が感じている。
●若手教員から「部活が負担なので何とかしたいが、生徒の「土日もやりたい」という思いもあり、困っている。部活に対する認識は教員間にも差があり、誰に相談すればよのいかわからない」という声が上がっている。
●週案記載（〇4時）が大きな負担になっている。校長は20時（遅くとも）退勤を謳っており、仕事に追われて夜9時過ぎまでせざるを得ない教員が、超過勤務時間が長い理由を追及され、それがまた負担になっている。時短ハラスメ

ントであることは、うちの教員も認識している。
●働き方改革と言いつながら、教職員用いじめアンケートなど、やることが増えていることに腹が立ちます。課題のある児童が増えているため、支援員さんや学習指導補助員さんのような方々をもっと多く配置して欲しい。
●網戸を付けてほしい。1階は特に蚊や虫が乱入する。入ってきたら授業に集中できず、大変なクラスもあるようです。また、グリーンカーテンをしているので上の階でも必要です。コロナ禍でエアコンが入っていても換気しなければいけないのです。
●休憩室が欲しい。空き教室が全くない。作品の保管場所がない。
●今年度、ボランティア費用が〇になったと聞きました。これでは

「地域とつながる教育」を続けることができません。印刷に使う紙等の消耗品代も半減したとか、こうした日頃の活動を支える予算は削らないでいただきたい。
●教員の増員（定数増）、クラス当たりの児童数を減らす。介助員や支援員の増員。ICT専門員の常駐を。
●通常学級支援員を増やし、支援を必要とする子への個別対応ができるようにする。（コロナの影響かどうかわかりませんが、低学年に学校生活になじめない子が多い気がする。支援員さんが一人だけいるけれど、あちこちのクラスで悲鳴が上がっている。登校しぶりも多く、朝、昇降口でママにしがみついで泣き叫ぶ子が複数いて、担任がそれらに行く教室はカオス。）

都教組女性部主催
夏の学習会
ジェンダー平等をすすめるために
《講師》太田啓子さん（弁護士）
《日時》7月17日（土）13:30
《会場》エデュカス東京4F
※ZOOMでも参加できます。ID等は組合員HPを。未加入の方は都教組女性HP又はお電話を。(3230-3891)

**「夏の職場教研・学習会」
を開きませんか？！**
都教組は、コロナ過だからこそ職場の仲間と語り合い、学び合う取り組みを呼び掛けています。そのために、援助金も出すことにしています。
◎期間…7/1～9/5
◎援助金の内容…
5,000円（1回のみ）
8,000円（宿泊or2日間）
◎申請…申請用紙にて9/17まで

根本的には、クラスの人数を減らして、教員数をふやすことが必要だけれど。
●（女性部議案書 4 「女性が健康でいきいきと働き続けられるよう、権利を守り、広げましょう」に関連して）教員が明るく元気に働き続けられる職場環境でなければ、子どもたちの健やかな発達を保障できるような教育活動はできないと思います。権利を守り、広げること!! 大事です!!

都教組青年部主催
若手教職員★学習交流会
新歓ジャンプ
●7月31日（土）13:00～16:00
●会場 エデュカス東京
①体育・表現
②イラスト・手作り遊び
③わくわく理科実験
④学級指導・集団づくり

組合・共済加入を勧めて、さらに
学習会に参加した未加入の方に加入を勧めた場合も援助金1,000円を分会に支給します。
また、都教組共済の学習・加入の呼びかけをした場合は2,000円が支給されます。1人、2人分会の方も、ご連絡ご相談ください

**恒例・原水禁「国民平和
行進」は代表参加で実施**
7月21日(水)
10:00 出発式（区役所前）
10:30 行進スタート
18:30 「平和のつどい」
（東京土建杉並会館）
※「ピースフォーラム」は11月に延期